



生きてるだけでまるもうけ 君に届け

カラー版やバック
ナンバーは「ホーム
ページ」で検索

令和7年9月16日
校長 菊川 靖浩
熊本市西区小島8丁目 17-1
TEL 329-2792
FAX 329-2817

<チーム病院X> ~私、指輪しないので!~

「チーム病院 X」というタイトルから、米倉涼子さん主演の「ドクター X」を思い出す方も多でしょう。あのドラマに出演されていた「西田敏行」さんは令和6年に他界されました。あるときは愉快な演技をされ、あるときは悪役も出来る素晴らしい役者さんでしたので、非常に残念に思います。さて今回は、ある病院で経験したお話です。

あれは、今から30年ほど前のことです。私は病気を^{わずら}思い1ヶ月入院し、退院後も半年の治療を受けることになりました。入院初日はたくさんの検査がありました。検査の一つの採血中、何気なく看護師さんの薬指を見ると指輪をされていませんでした。そのとき私は、この看護師さんは独身なのかなと不適切ですがそう考えてしまいました。しかし、次の検査をしてもらった看護師さんも指輪をされておらず、また次の看護師さんも…。私は「看護師さんは指輪をはめてはいけない決まりなんだ」と考えを改めました。検査が終わり、時間に余裕が出来た私は、他の業務の人はどうなんだろう?と疑問がわき、病院内を散歩しながら観察することになりました。まずは、会計課に行きました。4~6人ほど会計の人が仕事をされていましたが、誰の方の手にも指輪がありません。えっ会計の方も???。ならば、売店の方はどうだろうと売店に行くと、数カ所ある売店の誰一人として「No Ring」。ならば、清掃の人は指輪をしているだろうと見てみましたが、結果は同じ。看護師さんが指輪をしない理由については、ある程度想像できますが、それ以外の業務の人も指輪を付けない理由とは…。私の頭の中は、なぜ?なぜ?なぜ?でいっぱいになりました。



皆さんは、この病院ではなぜ誰も指輪をしていないと思いますか?私は「どうして誰も指輪をはめてないのですか?」と聞きたかったのですが、聞く勇氣はありませんでした。ここからは想像になりますが、私は「この病院の決まり」なのではないかと思っています。なかには、指輪をはめて仕事をしたいと思っている方もいらっしゃるでしょう。しかし、私が見た限りでは、誰一人付けていないのです。これが病院の決まりだとすると、全員が一つの決まりを守り抜く病院に、私は団結力のようなものを感じると共に、この先、強い副作用を伴う治療に対して、不安になっていた私にとっては、非常に信頼できる病院に見えました。なぜなら、この病院の方なら、自分がやりたいことよりも、患者を優先して行動してくれるはず。大事な伝達事項もしっかりと伝わり、医療事故も少ないと思ったからです。

そして、次の日から治療が始まりました。事前の説明どおり、食事がとれなくなり、歯を磨けば大量出血、毎日38度以上の高熱。髪を洗えばホラー映画のような大量脱毛。さらには攻撃的な衝動が襲ってくるようになりました。その副作用に半年耐えなんとか完治。今では脱毛もなくなり、見てのとおり髪もポーポー?です(-_-;)。

さて、来週は校則等検討委員会が開催されます。生徒、保護者、先生方の代表が約20人ほど集まり真剣に意見を交わし、いくつかの議題に対してそれぞれ方向性を出します。私は、今年の校則等検討委員会を拝見して、参加された人が悩みに悩んで苦しみながら一つの方向性を絞り出した経緯を知っています。なかには判断が難しすぎて棄権したいという人もいたほどでした。

今年も各代表の方々が意見を交わし、悩み抜いて一つの方向性が出ることでしょう。その方向性には重い意味があると思います。皆さん個人にとって希望どおりになった場合だけでなく、その逆になった場合でも、校則等検討委員会に参加した人たちが悩み抜いて決めた過程を尊重し、次の検討委員会の議題に上がるまでは、みんなで守っていきましょう。

皆さんが決まりを守る姿は、あの病院で私が見た光景のように、地域の人からも信頼されることにつながると思うのです。

